

Diner ダイナー (2019)

メディア 映画

ジャンル サスペンス アクション 犯罪

製作国 日本

時間 117分

初公開日 2019/07/05

公開情報 ワーナー・ブラザーズ映画

映倫 G

【キャッチコピー】

美味しいメシを食うか？
それとも死ぬか？

【解説】

日本冒険小説協会大賞と大藪春彦賞をダブル受賞した平山夢明の代表作『ダイナー』を「さくらん」「ヘルタースケルター」の蜷川実花監督が映画化したサスペンス・アクション。元殺し屋の天才シェフが仕切る殺し屋専門のダイナーを舞台に、殺し合いが日常の恐るべき世界でウェイトレスとして働くハメになったヒロインの壮絶なサバイバルの行方を、華麗な極彩色のヴィジュアルで描き出す。主演は藤原竜也と玉城ティナ。共演に窪田正孝、真矢ミキ。また本郷奏多、斎藤工、小栗旬、土屋アンナはじめ豪華キャストがダイナーに集う個性的な殺し屋役で登場。

日給30万円の怪しいバイトに手を出し、組織に捕まりとあるダイナーで新人ウェイトレスとして働くことになった少女、オオバカナコ。しかしそこは、客の全員が殺し屋というあまりにも特殊なダイナーだった。そして、そこで王のように君臨するのが元殺し屋の天才シェフ、ボンベロだった。イカれた殺し屋たちが次々と現われ、殺し合いさえ日常茶飯事のこの狂気の世界で、はたしてオオバカナコは生き延びることができるのか？

【クレジット】

監督	蜷川実花
アクション監督	川澄朋章
製作	今村司 堀義貴 池田宏之 井上肇 石垣裕之 瀬井哲也 谷和男 山本浩 千葉均 吉川英作 田中祐介 和田倉和利
エグゼクティブプロデューサー	伊藤響
プロデューサー	伊藤卓哉 甘木モリオ
アソシエイトプロデューサー	宇田充

	金谷英剛		
原作	平山夢明		『ダイナー』（ポプラ社「ポプラ文庫」）
脚本	後藤ひろひと 杉山嘉一 蜷川実花		
キャラクターデザイン	長瀬哲朗		
撮影	相馬大輔		
美術	横尾忠則		（食堂の装飾美術）
編集	森下博昭		
音楽	大沢伸一		
主題歌	DAOKO		『千客万来』 （DAOKO×MIYAVI）
	MIYAVI	MIYAVI	
プロダクションデザイナー	enzo		
照明	佐藤浩太		
録音	阿部茂		
VFXスーパーバイザー	野崎宏二		
ヘアメイクデザイン	ShinYa		
助監督	川村直紀		
フードクリエイション	諏訪綾子		
出演	藤原竜也		ボンベロ
	玉城ティナ	Tamajo Tina	オオバカナコ
	窪田正孝		スキン
	本郷奏多		キッド
	武田真治	Shinji Takeda	ブロ
	斎藤工		カウボーイ
	佐藤江梨子		ディーディー
	金子ノブアキ		ブタ男
	小栗旬		マテバ
	土屋アンナ		マリア
	真矢ミキ		無礼図
	奥田瑛二		コフィ